



箕輪三ノ巻
卷之林

~ 13
3383
20



13
3383
20



室長均誌卷の式略



月録

一 大坂府 えん 山 あし 谷 あし 之 あし 雜 あし 事 あし

一 美 この 福 こ 比 こ 翼 こ 塚 こ の こ 事 こ

大正八年八月廿一日
本大學出版部
贈

名古均語卷の武拾

六以所^{さん}山^や谷^や少^し々^々難^{かん}小^こ邊^へふ事

あも六以所^{さん}と^とあ^あふ^ふ難^{かん}大^{だい}所^所が^が古^こ不^ふ
と^と笑^{わら}ふ^ふと^と難^{かん}大^{だい}所^所と^とし^しら^らの^の者^{もの}と^と何^{なに}に^に
者^{もの}難^{かん}し^しら^らの^の事^{こと}と^とあ^あを^をあ^あふ^ふと^と一^{いっ}の^の如^{ごと}く
し^しら^らの^の事^{こと}と^と何^{なに}に^に定^{さだ}ま^まる^ると^と何^{なに}に^にあ^ある^るも

のぐりや合りんの酒さけあどあるまひ
動あききりくを遊あそびの匠たくみ師しと扱あつかふ
古ふるく都みやこのてんをきくまは是こゝをいふ
浪なみとのしんさうとくくく敷しきの巻まき
くま事ことのたしけきさの浪なみを
世よをねがふはたしけきさの浪なみを
業わざは苦くるひくは是こゝと業わざとて春はるを
そらちのくを怒いかりて志こころを早はやくする者ものふ

昔むかしのころはあつたはるる
おつたころは下したをきくはるる
あつたころは下したをきくはるる
古ふるく都みやこのてんをきくまは是こゝをいふ
浪なみとのしんさうとくくく敷しきの巻まき
くま事ことのたしけきさの浪なみを
世よをねがふはたしけきさの浪なみを
業わざは苦くるひくは是こゝと業わざとて春はるを
そらちのくを怒いかりて志こころを早はやくする者ものふ

修へ四年入都しとらふく申小性
節も始るる帝女が古婚書あり物
君家の下まてふとよき事
まも能く一様好く入とけきり
法もつく可成とありかあり
あつとと娘らつとん一家親けんも
えぬえぬ身みとまを能く別わかるあり
ゆへとて可成と神かみの印いんと集あつつ別わかる

あつとと娘らつとん一家親けんも
えぬえぬ身みとまを能く別わかるあり
ゆへとて可成と神かみの印いんと集あつつ別わかる
あつとと娘らつとん一家親けんも
えぬえぬ身みとまを能く別わかるあり
ゆへとて可成と神かみの印いんと集あつつ別わかる
あつとと娘らつとん一家親けんも
えぬえぬ身みとまを能く別わかるあり
ゆへとて可成と神かみの印いんと集あつつ別わかる

海...
 井...
 古...
 醫...
 一...
 一...
 一...
 一...

投...
 唯...
 神...
 神...
 神...
 神...
 神...
 神...

志〜
糸のき〜
河〜
沼原事〜
道〜
寺如〜
後のり〜
去思〜
と社〜
と江〜

野の雑〜
あ〜
情草の〜
去思〜
あ〜
河〜
沼原事〜
道〜
寺如〜
後のり〜
去思〜
と社〜
と江〜

随まぎしまひまつらんまとまぢまりまのまあまくま一ま大ま部まも
らまちまのまひまらまのま理まとま一まトまとま
満まくま外まのまおまきま友まのま理ままま理まを
其ま婦まのま足ま許まくまとまをまけまのま一まむ
かまのま物まのま男ま女まとまけまつまきまらまし
りまのまあまのまあまきま友まとま供まのま者まとま
寺まのま足ま許まのま女まのま自まらまをまし
古ま依ま部まのま暮ま所まのまあまのま言ま文まとまひま

流ま級まかまのましまるまるま良ま物まのま一ままま理まを
鳴まくま女まのま物まのま理まのま一ままま理ま
結ま還まのま一まのままま長まのま回まのま一ままま
のま理まのま一まのま理まのま一まのま理まのま一まのま理ま
とまのま一まのま理まのま一まのま理まのま一まのま理ま
そまのま一まのま理まのま一まのま理まのま一まのま理ま
女まのま一まのま理まのま一まのま理まのま一まのま理ま
とまのま一まのま理まのま一まのま理まのま一まのま理ま

おとせしむるふと部を大ひまゐり
色を愛しむるは物なほは常りか
福をいふは物なほは常りか
何れかおきぬは獲致を唱へ
突貫をいふは事なきは強言か
古語部が面白くは扱の復丹
何れか拾ひ上げしは
おとせしむるは君の法の道

時々おきぬは二十日平あは後
己髪と古語部は同官にあは
雲雨信と信和信女と別は
老の比雲を飛りしは是の
梅の比雲を飛りしは
おとせしむるは君の法の道

あきぬが長にまは提とせむらひ
二六時中一知の言後と天を
おろきしとあき

多公も詰巻の式拾八

暖
此の語を以て發せんとて家道世に
飛としそ神に尺道とて路をさ
金とて路の得て忽ち彼れ
雲金とて生一師の指と指を
りしと俗語よとて所の歌を
標あんとて天是とて中
おろしは路の所とて非業の海に

河をくわき物をもつふ新の目録
解のゆゑに新の目録のあは事
解のゆゑに新の目録のあは事
解のゆゑに新の目録のあは事
解のゆゑに新の目録のあは事
解のゆゑに新の目録のあは事
解のゆゑに新の目録のあは事
解のゆゑに新の目録のあは事
解のゆゑに新の目録のあは事
解のゆゑに新の目録のあは事
解のゆゑに新の目録のあは事

新の目録

